

最大の107兆円予算成立

新年度 過去4番目の早さ

過去最大の総額107兆5964億円を計上した新年度予算が22日、参院本会議で賛成、公明両院と野党の国民民主党などの賛成多数で可決され、成立した。参院選を見据える政府・与党は今後、ロシアのウクライナ侵攻に伴う物価高などの状況を見極めながら、追加の経済対策を検討する。

▼4面=関心は追加対策

国民民主、参院も賛成

岸田文雄首相は予算成立後、記者団に「原油高など新たな危機が国民生活や企業経営を脅かしている。機動的に対応していかたい」と語った。

予算は社会保障費や防衛費が過去最大規模となつたほか、新型コロナウイルス対応の予備費に今年度と同

額の5兆円を計上した。予算成立の時期は、最も早くかつた1999年と2000年3月20日に次ぐ4番目の早いと

に回った。ほかの野党は立憲民主党や日本維新の会、共産党などが反対した。参院予算委員会では、立憲議員が、ロシアとの経済協力費用として約21億円が計上されている点などを問題視し、「歳出の見直しができない本予算には反対せざるを得ない」と述べた。前半国会の山場を越えた政府・与党は、後半国会で岸田政権の重要な政策である経済安全保障推進法案や、子ども政策の司令塔となる新組織「こども家庭庁」の閣連法案の早期成立をめざす。参院選を見据え、物価高などに対応するため、追加経済対策を求める声も高まっている。

(機部佳美)

関心は追加経済対策へ

**新年度予算成立
5000円給付「埋没案」も**

過去最大となる総額107兆円超の新年度予算が22

田に成立したが、政府・与党的閣閣は、原油高や物価高の対応する追加の経済政策に移りかかる。高齢者の半ばから千円程度を配る案は民主党からも不評で、経済政策の一端として固立たなくせよとの声もあがる。

問題視されたことは、
高齢者ら年金受給者に5千
円程度を配るむじ「年金
生活者臨時給付金」だ。自
民・公明両党の茂木敏充、
石井啓一両幹事長らが首相
官邸を訪れて要望し、政府
でも検討を始めたが、「[た
つたら千円か」と国民は思

う。当初一冊半ほど一枚だったアベノマスクと画び替わりで、焼け石（水）だ】（眞理幹部）などと与党内でも非難が上がる。支給額が少なからぬに、事務経費が高額にならぬ懸念もある。

野党は批判を続けている。22日の参議院予算委員会

とセットにし、「経済対策のワントップ・オフ・ゼム」(自民幹部)として埋没させる案だ。

必要がある」と踏み込んだ。自公ともに、物価高対策などを中心に経済対策を求める考えだ。

と記者団に語った。
政権内では、ウクライナ
情勢を避け、一時急騰した
原油相場は一服しており、

ロナ対策や原油高対策を、バッケージとして出していくいくことになる」と話す。新年度予算には、通常の予備費

正地
姬
說林卷之二

氏が「選舉面倒でこり」といふと、いささか筋が悪い」と追及。拙筆をかわすため、与党内で身上しているのが、給付金を他の経済対策とセットにし、「経済対策のワゴン・オフ・ゼム」(国民総動員)として運送される案だ。

てしかたない

卷之三

(上地) 始
西
史